

# 会社経歴書

【社 名】 株式会社小熊（フレッシュフルーツコグマ）

【住 所】 〒553-0005  
大阪市福島区野田1丁目1番86号  
大阪中央卸売市場果実部（口）29号

【電 話】 06-6469-6113  
06-6469-6114

【ファックス】 06-6469-6115

【アドレス名】 <http://www.koguma29.com/>  
[info@koguma29.com](mailto:info@koguma29.com)

【加工工場、貯蔵施設】 大阪市福島区野田5丁目水野ビル1～2階（フルーツカット）  
大阪市福島区玉川1丁目1番11号（大阪中央バナナ加工）

【資 本 金】 10,000千円

【役 員】 代表取締役／今津 治幸（いまづ はるゆき）  
取 締 役／2名  
監 査 役／1名

【経 歴】

創 業 ： 明治43年、大阪木津にて「小熊商店」を開設。青物商（野菜）を営む。  
紡績工場の食堂や大阪駐在の陸軍などへの野菜納品も商いとす一方、  
農家からの直接集荷、仕入にも積極的に尽力して地域の発展に貢献する。

昭 和 6 年 ： 大阪市卸売市場の開設に伴い木津より店舗を移転。  
昭和11年頃より戦時体制の強化による統制経済の厳しい時期を乗り越え、  
戦後に活発な商業活動も復活。  
昭和26年に大阪中央市場の自由営業も戻り、果実仲買権を取得。  
野菜から果実の仲買として転進。  
仲卸業として小売業者、得意先、店頭前売りの活発化に寄与。  
大阪中央市場の発展に協力する傍ら、松竹系の劇場や日本食堂、日本食堂  
大阪列車等への納品業も営む。

- 昭和 42 年 : 法人を設立。社名を「有限会社小熊」とする。  
バナナ加工にも資金を投入し、より多くの商品の直接販売にもかわりを持つよう積極的に展開。  
昭和 44 年の大阪万博にあわせホテルプラザが開業するに伴い、ホテルの依頼に応じて納品を始める。
- 昭和 57 年 : 小売業や量販店への販売にあわせ、別途「納品部」を新設し、ホテル納品業務を拡大する。  
京阪神地区のホテル、飲食店、料理店、納品業者、大阪地区の病院等への納品に取り組む。  
新鮮・親切・確実・丁寧をモットーに、小回りがよく品ぞろえや品扱いの良い業務に日々努力をし、推薦され信頼して頂ける会社として展開する。
- 平成 11 年 : 7月、法人名を「有限会社小熊」より「株式会社小熊」とする。
- 平成 13 年 : 3月、USJ納入採用に伴いカットフルーツ加工を、本格的に始める。  
12月、ホテル日航バイサイド大阪への納入具体化に伴い、ホテル納入にあわせ、フレッシュジュース、カットフルーツの採用、納品決定を頂き、迅速な納入の必要性が生じて一部自社製品をはじめめる。
- 平成 15 年 : 1月、フルーツ加工業務の用命の増加に伴い、ロット生産と別に難易度の高いフルーツ加工、及び小ロットに迅速対応出来るような、フレキシブル展開の出来る加工の必要性が生じる。  
自社直営カット加工、ジュース加工、及び加温加工の工場を具体化。  
9月、自社加工工場の開場に至る。  
一層のあらゆる用命に対応出来るよう、品質本位のフレッシュフルーツを心掛けて生鮮食品納品に努力。

